

国際ロータリークラブ 2570 地区第4グループ
本庄ロータリークラブ週報
クラブテーマ「和顔愛語」



インスピレーションになろう

会長の時間

No.56-26 第2690回 第3例会 2019年1月24日(木)

会長 五十嵐敦子 会長エレクト 茂木聰

副会長 井河彰久 巴高志 野田貞之 幹事 金井福則

2018-2019年度国際ロータリー会長 バリー・ラシン

第2570地区ガバナー 茂木正



本日のお客様をご紹介します。本日の卓話者、国際ロータリー2570地区直前ガバナー細井保雄様（行田さくらRC）川越RCよりガバナーノミニーの相原茂吉様・随行者の坂口孝様・小高章様です。そして本日入会式を迎えて高橋豊様です。1月は「職業奉仕月間」です。職業奉仕は分かりにくいと言われています。私自身も入会当時は、よく分かっていませんでした。職業を通じての奉仕活動ですから、例えば無料の法律相談とか、無料の健康診断とかが、職業奉仕だと思っていた。しかし、ロータリーは、無料の法律相談、健康診断などは「職業奉仕」ではなく「社会奉仕」だと言っています。ロータリアンの体験で「職業奉仕をしっかりとやっていくと、会社が繁栄して利益が生まれた」と言うお話をよく耳にします。仕事の本業をさておいて奉仕活動を一生懸命やつたら、会社が傾くのではないでしょうか。毎日奉仕に精を出して、それだからえて利益が出る。なんだか矛盾し

ていて分かりにくいと思っていました。私にロータリーの職業奉仕の意味、主旨を教えて下さったのが、本日卓話をお願ひしました細井直前ガバナーです。その当時、私は細井職業奉仕部門委員長の元、高校生社会体験活動支援委員会委員長として地区活動をさせて頂きました。職業奉仕で有名なシェルトンのお話も伺いました。1921年第10回国際大会でのシェルトンのスピーチの靴屋さんの話。世界中の靴屋さんが1か所に靴と靴を作る機械を持って集合した時、突然の災害で靴を作る機械も、靴もすべてなくなったら、私達は靴なしで歩くことになります。裸足です。その時、社会は靴屋さんの偉さ、靴屋さんが如何に世の中に役立っているか、人に役立つ仕事をしているか分かるだろう」とシェルトンは分かりやすく靴屋さんの例をひいて教えてくれています。確かにそう考えると、どんな職業でも世の中の役に立っていると思いました。私の身近な幼児教育、幼稚園の分野で職業奉仕を考えてみると、親の立場になって子どもたちの人間としての基礎を育て、生きる力を育てる教育をする。これが、職業奉仕だと思いました。そうして、その結果として親の信頼を得て、沢山の園児さんたちがその幼稚園に集まり、繁栄する。幼稚園も世の中の為になる職業の一つだと言えます。私達の生活の糧である職業が、世の為、人の為にどんな意味があるのかを考えてみるのも自分自身を豊かにすることになるのではないかでしょうか。本日、職業奉仕について実践、実行の細井直前ガバナーより皆さんで学び合いたいと思います。



細井保雄様 (2570 地区直前 G)

テーマ：職業奉仕について

卓話は動画にてご覧いただけます

youtube.com/watch?v=H-UtJw8VAU4&feature=youtu.be

ニコニコ BOX

フリーメッセージ

細井パストガバナー 相原ガバナーノミニーを歓迎します 加藤玄静

細井保雄様 今日は卓話に来て頂き本当に有難うございます。職業奉仕委員長長谷川京子
本日はお世話になります 直前ガバナー 細井保雄

定番メッセージ

細井保雄直前ガバナーようこそ本庄 RC へ 本日の卓話宜しくお願い致します
五十嵐敦子 金井福則 高橋福八 佐藤賀則 渋谷修身 矢島淳一 有山幸男 中島高夫
茂木聰 春山茂之 相原茂吉 坂口孝 小高章 浅香匡 萩原達也 須田礼子 岡崎正六
井古田悦男 巴高志 加藤玄静 細井保雄 須永秀和 長谷川京子 長崎隆司 鈴木純
飯塚明男 井田正志 中村孝

出席率発表

会員数	出席免除会員	出席義務会員数	出席会員数	MU	出席率 (%)
80	2	78	42	32	94.9

次回プログラム発表

第4例会 2691回 夜間例会 1月31日(木) 点鐘：18時30分

場所：味どうらく長 親睦例会 新会員歓迎会

公共イメージ委員会 高橋順容委員長・堀野健太副委員長・戸谷清一会員・橋本和也会員

■例会日 毎週木曜時 12:30~13:30
■事務所 埼玉グランドホテル本庄 700 号
〒367-0041 本庄市駅南 2-2-1
TEL0495-22-7522

■例会会場 埼玉グランドホテル本庄
E メール honjorc@themis.ocn.ne.jp
ホームページ
<http://www.globals.jp/hp/HRotary/index.html>